

広島県看護連盟通信

# 一粒のちから

HITOTSUBU NO TIKARA

第164号

令和5年1月31日発行

会員数  
(2022年度)  
**6,221名**

## CONTENTS

新年のご挨拶

.....P1

とものおりお

参議院議員 広島入り!

.....P4

研修会報告.....P5

支部探訪.....P6

「私のとっておき」

.....P7





# 新年のご挨拶

広島県看護連盟 会長 板谷 美智子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月の第26回参議院選挙では、看護職能組織代表として友納理緒参議院議員を初めて国政の場へ送ることが出来ました。

特に広島県看護連盟は47都道府県看護連盟で初めて得票数第3位となり、前回の参議院選挙からの得票数の伸びは日本一となりました。これもひとえに看護協会との緊密な連携のもとに、会員の皆さまと共に役員一同頑張った賜物と心よりお礼を申し上げます。また、今回は多くの国会、県議会議員等の皆さまにも多大なるご支援を賜り感謝申し上げます。

併せて、昨年は看護職にとって長年の課題である看護職員の処遇改善が図られ大きな一歩を踏み出しました。2022年10月には診療報酬「看護職員処遇改善評価料」が新設され、2022年11月18日には、人事院より国家公務員医療職俸給表(三)の改正がなされました。何れも政治の力なくして実現いたしません。今年はこれらの処遇改善が各施設において確実に実施されるよう支援を強化し、看護職が誇りをもって、イキイキと働き続けられる職場環境づくりに取り組んでまいります。

サア、看護の未来に向かって、飛躍の一年としましょう!!

公益社団法人  
広島県看護協会 会長 山本 恭子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、2023年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

今年も、新型コロナウイルス感染症との闘いの中での年明けとなりました。医療介護の現場や地域のあらゆる場所で、県民に直接向き合ってケアを行ってられる看護職の皆様に、心より感謝と敬意を表します。

今なお、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、看護職への期待がますます高まり社会的にも認知され評価されるようになりました。昨年、看護連盟会長と県内の施設訪問をさせていただき、コロナ禍を契機に明らかとなった課題も踏まえ、看護職が安心して働き続けることができる就業環境の整備を進めていくことが、重要であることを改めて確認することができました。

こうした中で、看護が社会に開かれた専門職能団体としての位置づけを確保するためにも、政治の力が大切であることは私たち看護職が実感したところです。

これからも、看護協会と看護連盟は、その役割を分担しながら協働し、連携を一層強化して、次への第一歩を踏み出しましょう。



# 新しい年をむかえて

日本看護連盟 会長代行 富田 きよ子



謹んで新春のお祝いを申し上げます。

昨年行われました第26回参議院選挙では、看護職代表ともうりお氏を  
国政の場に送ることが出来ました。広島県看護連盟の皆様お疲れさまでございました。

都道府県別会議に参加しましたが、選挙戦略がとても綿密に立てられていました。特に  
期日前投票をした人は大きな模造紙にシールを貼るといえる化を図り、まだ投票に行  
かない人は自分も行かなければと思い行動を起こす、シールを貼る、その行動を繰り返し  
ながら投票行動を促し多くの票を獲得しました。支部長さん方が取り組んだ結果を堂々と  
発表していたのも印象的でした。会員の皆様の協力も素晴らしいと思いました。

見事当選を果たした友納議員は当選4か月後の11月17日に厚生労働委員会で初質問  
に立ち医療職俸給表(三)表と処遇改善、発熱等外来の人員配置、保健所保健師の体制強  
化等について、落ち着いてはっきりと発言、打てば響くような友納議員の姿がありました。

昨年8月には石田参議院議員、9月に木村弥生元衆議院議員、あべ俊子衆議院議員、10  
月には友納参議院議員、高階衆議院議員秘書の佐々木さんもお見えになり、今、取り組ん  
でいること、取り組もうとしていることとお話して下さいました。

11月にはあべ議員の政策セミナーが開催され、農林水産委員会筆頭理事に就任し、日  
本の農業を守るために政策を発信続けていること、看護職勤務間のインターバルの推進、  
少子高齢多死社会の中で過疎地域の患者さんをどのように見ていくか、看護職が効率よ  
く活動できるために診療補助業務としてオンラインでつなげることが出来ないかなど先決  
権を持つ衆議院議員として役割をしっかりと果たしたいという意思が伝わってくるセミナー  
でした。

日本看護連盟の日常が戻ってきたような気がします。これから4人の看護職国会議員と  
しっかり連携を図りながら看護界をあげて就労環境の改善等に取り組んでまいりましょ  
う。

今年の干支は「卯(うさぎ)」年です。ぴょんぴょんと跳ねるうさぎのように生き生きと健  
康な一年でありますように。会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。





衆議院議員  
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。本年も、地元岡山から元気に活動を開始いたしました。元日のすがすがしい朝の空気は、いつでも初心を思い起こさせます。今年も地域の皆さまにご挨拶しながら、全世代型社会保障の実現への決意を新たにいたしました。時代は大きく動いています。特に昨年は世界情勢の変動による物価高、更なる技術革新、コロナ禍によるDX化の推進など、多くの事柄が急速に変化しました。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進にどのように繋げられるだろうか、といつも考えています。限られた人員で質の高い看護を提供できる環境整備に努めてまいります。

いつの時も、看護の最前線は臨床であり、病院や在宅で看護ケアを提供する皆さまです。政策立案の基本となるのは、現場の声です。人や社会を支える看護が、時勢にもとづいて変革していくことを貴連盟の皆さまと一緒に支えてまいりたいと存じます。



参議院議員  
石田 まさひろ

広島県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年を健やかに迎えられたことと存じます。新型コロナ禍における多くの困難の中、医療の最前線に立ち続け、地域の健康を守るために力を尽くされている皆様に心より感謝と敬意を申し上げます。

国会において、議院運営委員会理事、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命致しました。国会運営が円滑に進むよう交渉役として走り回ると共に、引き続き、厚生労働政策を推し進めて参ります。

昨年11月、国家公務員看護職の俸給票である医療職俸給表(三)の昇級基準の改正が公表され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。各病院でも、改正に追随するよう、給与表の見直しに取り組んで欲しいと思います。

皆様が「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。本年も宜しくお願ひ申し上げます。



衆議院議員  
たかがい 恵美子

初春の穏やかな日和に皆様の麗らかな笑顔が重なります。広島県看護連盟の皆様におかれましては、平素変わらぬご厚情に心から感謝申し上げます。

働き盛り世代が急減する中での子育て支援をはじめ、我が国は今、物質的豊かさの追求から人生100年に渡る尊厳重視へ、公共政策の関心が大きく転換しつつあります。自民党では昨夏の内閣改造後に人生100年時代戦略本部を廃し、新たに社会保障制度調査会を強化して、全世代を視野に入れた次代の制度体系について議論を始めています。役員の一員として、性差に着目した科学的な健康支援も積極的に取り入れ、幸せに齢を重ねることのできる近未来の地域づくりに取り組んで参ります。

穏やかならざる世情の鎮撫を願ひ、また各地で活躍する皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶といたします。



参議院議員  
ともものう りお

謹んで新年のご挨拶申し上げます。コロナ禍、様々な局面で命と向き合い、看護を提供して下さっている皆様に心より感謝申し上げます。

昨年は皆さまから力強いご支援を賜り、国会に送り出させていただきました。10月から始まった臨時国会では、厚生労働委員会で初質問の機会をいただきましたので、今後、新たな感染症に対応するためには、処遇、配置、環境など平時からの看護提供体制の強化が必要であること訴えました。11月には、長年の懸案事項だった国家公務員医療職俸給表(三)の改正がなされました。声をあげれば変わることがあります。皆さまの声をしっかりと国政に届ける役割を今後も果たして参ります。

本年4月に「こども家庭庁」が創設されます。こどもの命を守るため、妊娠前からの切れ目のない支援を行うため、看護職には大きな役割が期待されます。

看護の明日をともに作りましょう。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



# とものうりお 参議院議員 広島入り!

昨年7月の参議院選挙にて当選された、とものうりお議員が  
9月16日(金)広島入りされました。

看護協会会館に来館後、お世話になった県議会議長を訪問し、  
自民党県連事務所、広島大学病院を訪問されました。

国会においては、厚生労働委員会に属し、石田まさひろ議員  
と共に活躍しておられます。



県議会議長室



広島大学病院



祝

## 瑞宝双光章受賞

岩本 昌子様 (呉共済病院)

今後ますますのご活躍とご健勝を祈念いたします。



# 研修会報告



## 県別会議に参加して

日時：令和4年10月29日(土)  
オンライン開催

広島西支部 草津病院 柳井 亮太

県別会議では、選挙を走りきった様々な思いがあふれ出ました。県連盟や各支部、会員が一致団結した結果として、「得票の伸び率全国1位」を獲得することができました。得票数も全国3位です。

県全体の取り組みの肝(きも)として

「投票行動の可視化」を目的に、投票に行くごとに黄色シールを貼るシートを各施設で作成しました。この取り組みは見事に成功し、「作品」といえるような出来映えとシールの枚数となりました(写真)。

支部では、とにかく施設代表者を集めることに注力しました。選挙準備期間が短いということもあり、4月からは毎月必ず施設代表者と連絡会を行い、選挙への熱を高めてもらえるよう、連盟活動への協力をお願いしました。コロナ禍で激務の中、毎月の開催に快く応じて下さった施設代表者の方々には感謝の思いしかありません。また、連絡会には板谷会長も毎回参加され、WEB会議ではありましたが、画面から伝わる会長のパワーは対面での会議のそれと遜色なく、しっかり皆さんに届いていたと思います。

## 2022年度 中国・四国ブロック 看護管理者・看護教育者看護政策 セミナーに参加して

日時：令和4年11月19日(土)  
オンライン開催



三次・庄原支部 庄原赤十字病院 谷口 理恵

講演は、【国政報告】講師；衆議院議員・法務大臣政務官高見康裕氏【国政と看護政策 政策実現に向けた取り組み】講師；参議院議員友納理緒氏【日本看護協会の重点政策と重点事業】講師；日本看護協会常任理事森内みね子氏【看護の未来をつくる-看護連盟と看護政策】講師；日本看護連盟幹事長近藤美知子氏でした。

先生方の講演では、私たち国民や看護職のために、第一線でご活躍されている実際を直接お聴きすることができ、その実働とひたむきさに感動いたしました。地域と全国が繋がって看護界を創造していくために行動しなくてはと心が動きました。研修を終え、空を見上げ晴れやかで豊かな気持ちで一杯になりました。貴重な機会をいただきましたことに感謝いたします。



# 支部探訪

## 福山・府中支部

福山・府中支部 日本鋼管福山病院 上田 明美

福山・府中支部は、神石高原町を含む広範囲な地域の支部です。この地域では2022年に福山城築城400年を迎え大規模な改修工事が行われました。

全国で唯一と言われる天守北側の外壁に防御のための「鉄板張り」が復元されています。

福山城へお越しの際は、新幹線側の正面だけでなく、是非とも裏側の格好いい「鉄板張り」を見て頂きたいです。

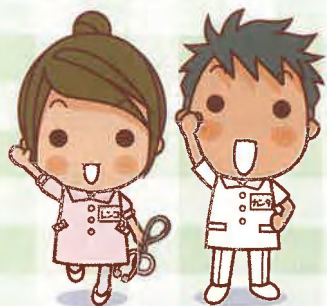
また、福山城の近くに、2022年全国で1番おすす<sup>うしろじんじや</sup>めの開運神社としてテレビで紹介され、有名になった「良神社」もありますので、城周囲を散策するのも楽しいと思います。

支部活動についてですが、3年近くコロナの波に押され、活動が十分行えていませんでしたが、今年度はオンラインの活用やコロナの状況を見ながら徐々に活動が再開出来ました。中でも看護協会と協賛の交流会は3年越しの「フラダンスを踊りましょう」を念願叶ってやっと実施することができました。

人数制限を行い、11名の参加者と役員の全員がハイビスカスの髪飾りを付け音楽に合わせて踊りました。

音楽についていけず最初はどうなることやらと思っていましたが、最後には全員で音楽に合わせて踊ることができ楽しい時間を過ごすことができました。

今後もコロナに負けず楽しく支部活動を行っていきたいと考えています。



令和5年度

# 看護連盟会員を 募集中です。

引き続き

— あなたの入会が、看護連盟の大きな力になります —





## ～さくらんぼの木～

私のとっておきは、庭にあるさくらんぼの木です。苗を買ってきて庭に植えたのですが、今は私より少し高くなる位まで成長しました。小さな木ですが毎年沢山のさくらんぼの実をつけ収穫することが出来ます。さくらんぼの花は、他の桜の木に比べ少し早い3月初旬に咲き、春をいち早く感じることができ、4月上旬から5月初旬まで収穫ができます。収穫まではムクドリやスズメに食べられないようにネットをかけたり、追いはらったりと戦いの日々で苦勞しています。苦勞して生ったさくらんぼの実にはジャムやコンポート、さくらんぼ酒などを作って楽しんでおり、夏から秋にかけては木陰で焼き肉をしたり、パンにさくらんぼのジャムやコンポートを載せて、コーヒーと共に紅葉を楽しんでいます。冬はさくらんぼ酒で暖まり昔を思い出し、庭で水遊びをしていた子供の成長を感じながら疲れを癒しています。



一年を通して私を楽しませ癒してくれるさくらんぼの木が、私のとっておきの木であり、とっておきの場所となっています。

広島東支部 太田川病院 小早川 清美



## 第2回施設代表者等研修会

(広島県看護協会、広島県看護連盟共催)

### 研修会 案内



日時：令和5年2月11日(土) 13:30～15:00  
 会場：広島県看護協会 大研修室  
 講師：日本看護協会会長 福井トシ子「看護職の処遇改善について」  
 対象：施設代表者および看護管理の職にあるもの  
 定員：100名

東洋羽毛はすべての働く人を応援しています。

**東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内**

よく眠った人には、かなわない。

※—— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです ——※

**睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。**

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

※オンラインセミナーの開催も承ります。

《お役に立てる主な研修》

- ★医療安全対策研修 睡眠不足とヒューマンエラーの関係や、交代制勤務における睡眠のコツなど
- ★メンタルヘルス研修 労働者におけるストレスと睡眠の関係
- ★学校保健委員会 「学力」や「部活動」、「スマホ・ゲーム」と睡眠の関係
- ★高齢者の睡眠ケア 高齢者の睡眠マネジメントやこれだけは知ってほしい生活習慣

※他、施設内研修などご相談承ります。(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です。)

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策(検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等)を行いながらセミナーを実施しています。

東洋羽毛中四国販売(株) 広島営業所 ☎0120-828-226

## 編集後記

いよいよというべきか、広島でも病院再編が本格的に動き始めた。

三原では既に2病院が統合し、さらに2病院の統合が発表された。広島県は、高度医療や人材育成を担う拠点として8病院を巻き込んで再編を行う。当初より施設数も増え、その施設間でも統合を模索しているという。

巻き込まれた看護師たちは寝耳に水。高度医療、1000床、規模の違う病院の再編…。大きな不安を抱えることとなった。今回対象にならなかった施設も他人事ではない。まだ始まったばかりだ。

考えてみれば、多くの看護師は異動を経験してきている。日常生活援助は大きく変わらないにしても、疾患や新しい治療などはその都度学び直してきた。

看護は一生勉強。私たちにはまだ伸び代がある。私たちなら、きっとできると信じて。 (広報委員一同)